

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター

理事会議事録

1. 開催された日時 令和5年2月6日(月) 午前9時58分～10時47分
2. 開催された場所 一宮地場産業ファッションデザインセンター 2階第1会議室
3. 総数及び定足数 総数8名、定足数5名
4. 出席理事数 8名

(出席)中野 正康、豊島 半七、大野 伊知郎、加藤 錠司郎、加納 一、上田 康彦、高木 宏昌、横井 忠史

5. 出席監事 高木 康善

6. 議題

承認事項

議案第1号「令和5年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込み」の件

議案第2号「拠出金の運用」の件

報告事項

議案第3号「令和4年度事業進捗状況の報告」の件

7. 議事の経過及びその結果

定刻2分前に事務局から理事会の開会宣言をした。本日の出席は理事現在数8名中8名であり、理事会として成立していることを宣言し、また定款第35条に基づき中野理事長が議長、同第39条第2項に基づき議事録署名を中野理事長及び高木監事とし、議案の審議に入った。

(1) 承認事項

議長の指示により、事務局から議案書及び参考資料に沿って詳細に説明した。

なお、議案書の9ページの差替えを依頼した。

質疑応答の主な内容については次のとおりであった。

加藤理事:津島市の負担金が復活した理由は何か。

事務局:昨年の秋に津島市の担当課長を訪問し、一旦離脱はしたものの津島市内の有力な企業がFDCの事業に参画されていることから、運営費の負担金についての打診を行った。後日、市長査定まで終了し、令和5年度から負担金20万円とさせていただきたいとの回答を得た。

以上で質疑が尽きたため、議案第1号及び議案第2号について決議を諮ったところ原案通り承認を得た。

(2) 報告事項

議案第3号「令和4年度事業進捗状況」の報告の件

議長の指示により、事務局から議案書に沿って詳細に説明した。

質疑応答の主な内容については次のとおりであった。

中野理事長:尾州マークについて議案第1号でもあったが、海外での登録というのは、どのような状況か。

事務局:昨年に韓国で販売したいという申請があり、韓国では登録がないため、登録可能性の調査をしたところ、同じようなデザイン、図柄が登録されており、韓国での販売は難しいということがわかり、その旨企業に伝えた。

またイギリスで販売したいという申し出もあり、現在登録できるかどうか調査中の段階である。登録できるとしても経費も掛かることなので今後整理していきたい。

中野理事長:イギリスはEUから脱退したが、商標登録はまとめてできるか。

事務局:イギリスは単独、フランス、イタリアはEU全体でできるのではないかと、専門の事務所に依頼しており、結果については追って報告させていただく機会があるかと思う。

質疑応答が尽きたため、議長は議案の審議等を終了した旨を述べ、午前10時47分閉会を宣言した。

以上、この議事録が正確であることを証するため議事録署名人は記名押印する。

令和5年2月6日

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター

理事長

中野 正康

監事

高木 康喜